

救助隊合同訓練実施

平成 23 年 12 月 15 日（木）・20 日（火）、東消防署訓練場にて中央消防署特別救助隊及び、今年度発足した東消防署第 2 消防隊兼任救助隊合同の救助訓練を実施しました。

この合同訓練は、両隊の各種救助操法等、基本操作の統一及び救助技術の更なる向上を目的とし、平成 23 年 11 月 1 日（火）から同年 12 月 21 日（水）の間にて訓練日を定め行ないました。

15 日（木）は、震災等でできた瓦礫の中の要救助者を救出する CSR（狭隘空間救助）訓練、20 日（火）は、地下階なし地上 5 階建ての中高層建物 2 階爆発事故により多数傷病者が発生しているという想定にて訓練を実施しました。



CSR（狭隘空間救助）訓練風景



多数傷病者発生想定訓練風景



我々、救助隊は、
今日より更に精進し、
災害時において最高レベルの救出活動をするべく
訓練に臨みます！

